

兵庫県福崎町における森林環境譲与税の活用について(令和6年度)

■ 森林環境譲与税の活用状況(全体像)

区分	令和元年度 ～令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	10,487,000	12,421,000	22,908,000	70%	引き続き、危険木伐採事業補助制度を推進するとともに、森林整備促進事業補助制度による人工林の間伐や、県産木材を利用した木材活用を推進する。
譲与額(円)	24,303,000	8,401,000	32,704,000		

■ 森林環境譲与税基金の状況

基金の名称	令和5年度末残高	令和6年度 基金積立金	令和6年度 基金繰入金	令和6年度末残高	備考
福崎町森林環境 譲与税基金(円)	13,826,000	8,406,000	12,421,000	9,811,000	※毎年度、基金利息見合い分を加算して積み立てているため、上表の差額とは一致しません。

■ 令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業の名称	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
私有林整備	森林整備促進事業補助	7,998,000	7,998,000	森林の公益的機能を保全するとともに林業事業者の経営安定と林業振興に寄与するため、町内の私有林において間伐等の森林整備を行う者に対して支援を実施した。
森林整備	危険木伐採事業補助	1,284,000	1,284,000	倒木等により人命及び財産等に被害を与えるおそれがある危険木伐採に係る経費の一部を補助した。
森林整備	貸出用竹粉砕機の購入	1,339,195	1,339,000	竹林の拡大及び放置竹林の増加が課題となっているため、伐採後の竹の処分や資源としての活用方法を提示することで竹林整備を促進させることを目的に、竹粉砕機を購入し貸出制度を創設した。
森林保護対策	ナラ枯れ過年度危険木伐採	3,190,000	1,800,000	町民の安全安心に寄与するため、過年度にナラ枯れにより枯死した危険木を伐採した。
合計		13,811,195	12,421,000	

■ 今後の実施計画

① 森林整備促進事業補助	森林経営計画策定推進のため造林事業への上乗せ補助制度を創設する。 意向調査結果に基づき人工林の森林整備(間伐)を推進する。(予定額:約7,000千円/年)
② 危険木伐採事業補助	危険木伐採に係る経費を一部補助し、町民の安全安心に寄与する。(予定額:約1,500千円/年)
③ 春日ふれあい広場ベンチ修繕	ベンチが経年劣化により破損しているため、県産木材を活用したベンチに修繕する。(予定額:約400千円)